



半田っ子通信

桑折町立半田醸芳小学校だより
令和3年 5月 6日 No.5
文責 校長 遠藤 和宏

＜重点目標＞ 夢に向かって突っ走れ！ 努力できる子 半田っ子

ほたる幼虫放流会が行われました

4月29日（木）昭和の日、土曜学習として「ほたる幼虫放流会」が行われました。思い起こせば、昨年度は新型コロナの影響で中止となっていました。

今年はいにくの雨天でしたが、90名もの親子が参加してくれました。保護者の皆様には、大変お忙しい中、車での送迎をしてくださいます、ありがとうございました。今回も、夢ほたる・こおりの皆様に変にお世話になりました。容器に入った幼虫を水路に放流します。傘を差しながら行いましたので大変でしたが、「大きくなってね！」と祈りを込めて放流していました。

その後、うぶかの郷の大広間に集まり、夢ほたる・こおりの阿部さんから、ほたるについてお話を聞きました。ほたるは、成虫だけでなく幼虫も発光するのだそうです。驚きですね。

ほたるが生息する美しい環境がある桑折町。私たちの誇りです。これからも半田の自然を大切にしていきたいです。夏になったら、ほたる鑑賞に行ってみたいですね。



緑の少年団入団式

4月28日、全校集会の場で、「緑の少年団入団式」が行われました。緑の少年団は、県内で113の団体があり、本校は平成10年4月28日に結成されました。緑の少年団の目的は、「半田の自然を愛し、団員全員が力を合わせて半田の自然を守り育てること」とあります。



校長の話のあと、新しく入団する4年生代表に、校長から緑の帽子が渡されました。また、6年代表からは、緑の少年団の誓いの言葉が読み上げられました。

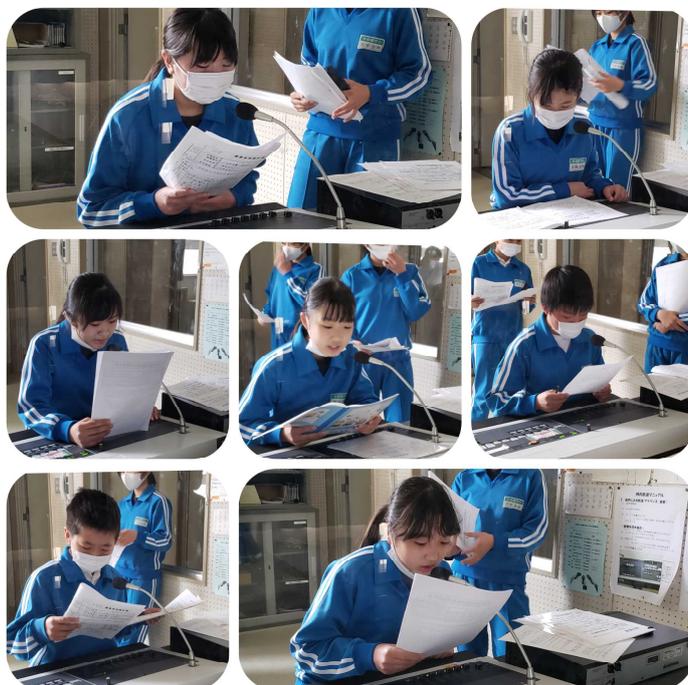
歴史と伝統のある緑の少年団の一員として、半田の美しい自然、環境を守っていきましょう。1年間よろしくお願いいたしますね。

児童会委員会 活動報告会

今年度の児童会委員会の活動報告会が、校内放送を通して行われました。

児童会活動は、「望ましい人間関係を形成し、集団の一員としてよりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てる。」とあります。半田醸芳小学校の一員として、学校をよくするための活動に、進んで取り組んでいきましょう。

委員長さん、委員会を中心として頑張ってくださいね。



県内の新型コロナウイルス感染者数の推移です。4月で比べると昨年の10倍以上増えています。そんな状況もあり、今年度の運動会では、観覧者の人数や健康状態を事前に把握したいと思います。別紙の通知をご覧になり、健康観察表のご提出（5/14まで）をお願いします。また、当日は、ソーシャルディスタンスを十分にとり、安全安心で応援をお願いいたします。子どもたちも頑張りますのでご期待ください。

子どもたちの活躍の様子をホームページにてお知らせしています。

半田醸芳小

検索